

詳徳中学校 学校だより

亀岡市立詳徳中学校

1月号

令和6年1月12日発行

「発想の転換で、あきらめない心を大切に」

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。コロナ禍から賑わいが戻りつつあった新年ですが、その気分を一転させる能登半島地震が起きました。この地震によりお亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。石川、新潟、富山、福井の各県に甚大な被害が出ているとの報道を見て、各地域の景色が一変してしまっていることに心が痛みます。阪神淡路大震災のときの被害情報で、「神戸が燃えている」と伝わってきたときに、まさかと信じられなかったことが思い出されました。また、東日本大震災では、海洋地震における津波の恐ろしさも再認識されました。

今回、各報道が必死に避難を呼びかけ、なかでもNHKのアナウンサーが強く呼びかけ続けたことは、地域の人々に迫りくる危機がしっかりと伝わったことと思います。今回のアナウンサーの強い呼びかけの背景には、NHKアナウンス室の「ことばで命を守る」災害報道への強い思いがあるということを知りました。きっかけは、2011年3月11日の東日本大震災。この時、「『津波が来ている』という危機感を伝えられなかった」「命を守るためのことばを見つけられなかった」といった反省から、どう呼びかければ確実に逃げてもらえるのか、調査や検討を重ねてきたそうです。その中で、「今すぐ可能な限り高いところに逃げること」「東日本大震災を思い出してください!」「命を守るため、一刻も早く逃げてください!」といった「命を守る呼びかけ」の文言や、独自の命令口調が生まれ、これをいざという時に冷静に叫べるよう、アナウンサーたちは地震と津波が発生したことを想定した緊急報道訓練を日頃から行っていたのだといいます。教訓から学ぶこと、そして日頃からの備えの大切さを痛感しました。

1月9日の3学期始業式では、生徒たちに「今日、体育館にみんなが集合して、顔を合わせることに、挨拶できること、当たり前前日常を迎えられることができる喜びを実感し、みんなで感謝しよう。」と話しました。そして、この当たり前前を守るためには、みんなの努力が必要であることも再確認しました。

さて、2学期の終業式式辞では、「あきらめない心を大切に」をテーマとして、次のイソップ物語の話をしました。

のどがカラカラに乾いたカラスが水差しを見つけ、喜んで水差しに向かいました。しかし水差しには、水が少ししか入っておらず、カラスのくちばしでは、とても水面まで届きません。カラスはあらゆる方法を試しました。しかし、努力のいかにもなく、全てが失敗に終わりました。でも、カラスはまだあきらめません。あきらめないカラスは、ある行動を起こし、水を飲むことができました。カラスは、どうしたと思いますか。

カラスは、集められるだけの石を集めると、それを一つ一つくちばしで水差しの中へ落としていきました。すると水差しの水位は、石を入れた分だけ増えて行き、ついにカラスのくちばしまで届いたので、こうしてカラスは、命を長らえる事が出来たのでした。

あきらめない心を持つことは、大切な事ですが、根性論で頑張っている、心が折れてしまいます。あきらめない心を保つためには、発想の転換も大きな視点だと思ふのです。水を吸おう吸おうとしても吸えないのであれば、水を増やす、水位を高めるという違う方向から物事を見て、考えることによって、あきらめない心が育つのかも知れません。

「一年の計は元旦にあり。」といひます。新年には、一年間の目標を立て、発想の転換もしながら、あきらめない心を育てて欲しいと思ひます。3年生は、まさしく来年度の自分の進路実現に向けて、そして2年生は、来年度詳徳中学校をリードしていくリーダーとして、1年生は、入学してくる後輩たちの頼れる先輩として、学習面、部活動、生徒会活動、日常生活などさまざまな場面での準備を3学期にして欲しいと生徒たちに話をしました。

3学期は来年度に向けた準備のための、大切な学期です。ご家庭におかれましても、あきらめない心を育成するための温かいアドバイスや、発想の転換となる視点をご助言いただければ幸いです。本年も昨年同様、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 川口研一

後期生徒総会～前期総括・後期活動方針～

12月13日(水)体育館で生徒総会が開催されました。学級での議案書討議も含めて、総会冊子をデータとして保存したタブレットを活用しました。前期活動総括、後期活動計画案が提案・意見交流を受けて、承認されました。続いて、生徒会本部役員の新旧引き継ぎ式が行なわれました。

2年生幼児ふれあい体験

2年生は12/4(月), 5(火)に東部保育所, くわの実保育園, めぐみの園保育園, 亀岡あゆみ保育園, 篠村幼稚園, 亀岡保育園へクラスごとに分かれて訪問し、幼児とふれあい体験を行いました。事前にPTA授業参観の形で「赤ちゃん人形」などを使った模擬体験で学習した後、当日に向けて幼児と何をして遊ぶか等を計画したり、幼児に喜んでもらえるようなお土産を作りました。

【体験した生徒の感想】

- ・3歳のクラスでは、遊び方を説明するときにわかりやすいように話すことがとても難しかった。
- ・宝探しをするときに、幼児みんなが夢中になって探してくれて、とてもうれしかった。
- ・班で考えた遊びを喜んでくれたり、「また来てね」と言ってもらえたりしてうれしかった。
- ・家庭科で習った幼児の特徴を実感できた。



～各種コンクール受賞者・大会出場者～

- 亀岡市人権啓発推進協議会 人権啓発作品
 - ☆会長賞 村木彩音(ポ)、田中優羽(ポ)
 - ☆優秀賞 恒川柊里(ポ)、高尾優衣(ポ)
 - ☆努力賞 並河美羽(メ)
 - ☆佳作 長野仁菜(メ)、本間凧海(メ)
 - 松本柚葵(ポ)、松宮愛結(ポ)
- ※(メ):メッセージ (ポ):ポスター

- 京都丹波小論文グランプリ
 - ☆優秀賞 玉川友萌、鍬田瑠生、木村野乃

- 全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催「税についての作文」
 - ☆口丹波納税貯蓄組合連合会優秀賞 水谷福志
 - ☆園部税務署長賞 吉田光花

- 東部地区人権啓発推進協議会 人権啓発標語
 - ☆優秀賞 高尾優衣
 - 「見てるだけ? あなたの勇気で 変えられる」
 - ☆佳作 森菜々香、一色結心

- 京都府アンサンブルコンテスト
 - ☆銅賞 吹奏楽

- 京都府北部中学校サッカー新人大会
 - ☆優勝 サッカー

- 第27回『T&T』カップ
 - ☆準優勝 男子バスケットボール

- 第26回京都府中学生ソフトテニス選抜1年生大会
 - ☆奥村灯里、春畑音絢 ペア(ベスト8)
 - ☆寺本柚月、堂本紗良 ペア

～近畿・全国大会出場者～

- 第41回全関西中学生バスケットボール交歓大会 女子バスケットボール部
- 第40回近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会 小川陽葵、本多華莉愛ペア 石垣優衣奈、國嶋瑠愛ペア
- 第31回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会 兼2024年世界ジュニア・ゲ・フェンシング選手権大会選考会 男子フルレ 河邊大晟
- Jr.ウィンターカップ2024 島部陽翔(滋賀県LakeForceチーム所属)
- ロボカップジュニアジャパン京滋奈ブロック大会 サッカービギナース 難波花雨、宇都宮愛莉、小池悠斗

1月行事予定

- 9日(火) 3学期始業式/あいさつ運動
- 10日(水) 全学年学カテスト
- 11日(木) 発育測定
- 16日(火) フッ化物洗口
- 17日(水) 避難訓練
- 19日(金) 英語検定③
- 22日(月) PTA本部役員会
- 23日(火) フッ化物洗口
- 25日(木) 26日(金) 3年定期テストV
- 26日(金) 1年百人一首大会
- 30日(火) フッ化物洗口